

秩父市水素エネルギー導入可能性調査業務委託  
仕様書

以下（１）から（５）のとおり業務を実施すること。

（１）地域内における水素の需要量推定

国の戦略・ロードマップにおける目標値などを踏まえながら、当市内における水素エネルギー導入が見込まれる産業等の状況を勘案し、概ね１０年後（２０３５年頃）および概ね２５年後（２０５０年頃）における当市内における水素の潜在的需要量を試算すること。なお、試算にあたって想定する各水素アプリケーションの導入状況については、当市と相談のうえ設定すること。

（２）市内への水素供給にかかる調査

① 想定されるサプライチェーン

当市内で利用される水素のサプライチェーンについて、水素の製造場所（オンサイト、オフサイト）、製造時におけるCO<sub>2</sub>排出による分類（いわゆるグレー、ブルー、グリーン水素）毎に、その可能性を検討すること。

② 供給コスト概算比較

①で検討したサプライチェーンごとの概算コストを算出し、比較を行うこと。

③ 供給における法規制

水素の製造、輸送における法規制について整理すること。

（３）水素利用にかかわる補助金・助成制度の調査

当市、および当市に立地する事業所、当市住民が利用可能な、水素エネルギー導入に関する補助・助成制度について整理すること。

（４）事例の紹介

内陸部に位置する当市が水素エネルギーを導入するにあたり、参考となる国内外の事例について紹介すること。

（５）総括

当調査の結果、当市として望ましい水素エネルギー導入の方向性について検討し、総括を行うこと。

### 3 成果物

- ・ 報告書（紙資料3部および電子ファイル）
- ・ 報告書概要資料（パワーポイント1枚程度。紙資料3部および電子ファイル）

以上